

# 教育厚生

## H23年度決算 増える滞納に苦慮



教育厚生委員長  
宮地 葉子

パートなどで生活が安定しないことが滞納の原因の一つです。

### ★国民健康保険事業

#### 特別会計

厳しい世相を反映して、今年度も3500万円余りの赤字決算でした。滞納額も6700万円余りあり、対面での集金業務は出来ないか、集金にはさらに工夫が求められるとの意見が出されました。

### ★国民健康保険直診

#### 特別会計

医師が代わったこともあり前年度より収入減となりましたが、今後は特定検診をはじめ多様な検診を受け入れ、市民の利用が増えるよう広報などでも啓発をし、頑張っているとのことでした。

### ★宮川奨学資金 特別会計

貸付金の未済額がこの2年間でほぼ倍増し、前年より82万円の増となっています。卒業後に返済をするのですが、不景気でもあり仕事に就けない、就いても派遣社員や

# 総務

## 避難タワーへ4億円



総務委員長  
森 史郎

大方あかつき館の図書館を指定管理に

指定管理にする条例が出されました。住民の文化活動等は基本的に変更ないそうです。しかし経費を削減して、更

なるサービスの向上を求めるためとの理由は、矛盾するのではないかとの見聞も出されました。

### ●情報センター条例の一部改正

加入金、工事費を無料化するもので、期間は平成27年3月31日までです。

また、この条例によって、有料期間中に加入金、工事費等を支払った個人・法人に遡って払い戻すことになりました。

### ●補正予算

集会所移転事業設計委託料800万円、移転工事費8千万円（場所未定）、移転用地費1368万円、庁舎建設の残土処理関連へ1368万円、消防費、津波避難路測量設計依託へ2335万円、避難タワー実施設計委託4千万円、タワー建設費4億円（場所未定）。消防屯所移転工事費6800万円（鞭、下田の口、田野浦、出口の予定）、備蓄倉庫（36力所）9千万円（県と調整がつき、地域と木造建築での話し合いがつけば地元業者と考えている）。

### ●携帯電話の不感知地域解消事業費

仲分川、米原両地区の工事を行う。工事費1億円の内、県負担金は3分の2です。携帯会社の負担金9分の1が町に入ってきます。

### ●過疎地域自立促進計画

過疎地域自立促進計画の黒潮印ブランド認定事業について「黒潮」は既に他が登録しており、町で開発された商品への商標登録は許可されない可能性が高く、それに固執せず別のネーミングを考えるべきではないかとの意見に対し、執行部からは町の総合振興計画の見直しがあるので、この件についての議論検討すると答弁でした。